



2018年度 新島学園短期大学
キリスト教文化週間 特別展示



望月麻生 作品展

「いのちの水」(作・トム・ハーパー/訳・中村 吉嘉) 挿絵を中心に

2018年

10月16日(火)～



10月26日(金)

新島学園短期大学 グレースホール ロビー

OPEN: 9:00～18:00



作者紹介: もちづき・あさお。

1983年、静岡市に生まれる。高校2年生のときに日本基督教団静岡一番町教会で洗礼を受ける。同志社大学大学院神学研究科修了。日本基督教団国分寺教会伝道師、副牧師、四街道教会牧師を経て、2018年4月より、日本基督教団足利教会 牧師、並びに付帯施設の足利みどり幼稚園園長。彫刻家の祖父、染色作家の父をもつが、学校の「美術」の成績は小学校から高等学校まで「最低ライン」。ところが「消しゴムはんこ」と出会ったことで美術に目覚める。2017年11月、絵本「いのちの水」(新教出版社)の作画を担当、この絵本が2018年キリスト教本屋大賞にノミネートされている。

共著に「聖書人物おもしろ図鑑(新約編・旧約編)」、「そうか、なるほど!キリスト教」(以上、日本基督教団出版局)がある。現在、月刊誌「福音と世界」(新教出版社)、季刊「教師の友」(教団出版局)、月刊誌「湖畔の声」(近江兄弟社)でエッセイを連載中。

いのちの水

トム・ハーパー(作)

中村吉嘉(訳)・望月麻生(絵)



2018年10月25日(木)

12:15～13:00

展示会場にて、作者による「消しゴムはんこワークショップ」を開催します。参加希望者は、事務室カウンターの参加希望リストにサインしてください。